

風水害の防災・減災を目指した研究成果活用の協働推進

- ◆日時:平成27年3月21日(土) 9:30~11:00
- ◆場所:山口大学工学部 D棟21 (宇部市常盤台2-16-1)
- ◆入場無料 駐車場あり(正門ゲートで駐車券をお取り下さい)

防災活動にかかせない地図の利用法、防災授業で使った資料の紹介や被災地の福祉施設での聞き取り調査の結果を報告します。地域で活動するためのアイデアやヒントが見つかるかもしれません。

9:30~ ◆ 挨拶 ◆

文部科学省研究開発局 清水乙彦 氏
プロジェクト業務主任者 山本晴彦 (山口大学農学部教授)

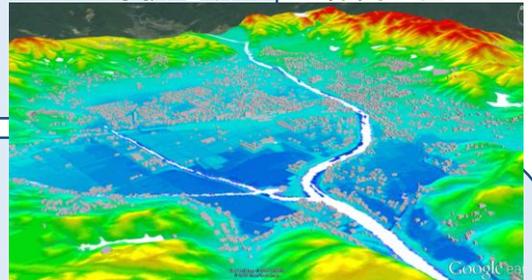
9:40~ ◆ 講演 I ◆

『GIS(地理情報システム)を活用した地域防災対策について』

宇部興産コンサルタント(株)

弘中 淳一 氏

<厚狭地域のGIS標高地図>



10:00~ ◆ 講演 II・III ◆

『地域防災対策支援研究プロジェクトの成果報告』

『2014年8月20日に広島市で発生した
豪雨と土石流災害の特徴』



プロジェクト業務主任者

山本 晴彦

(山口大学農学部教授)



主催:国立大学法人山口大学
共催:宇部市・山陽小野田市
NPO日本防災士会山口県支部